

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより 夏休み号

令和7年7月18日（金）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 菅野 康一

【**緑**のピースは みんなで埋めるもの】



8月6日・9日は、日本が原子爆弾を落とされ、尊い命がたくさん失われました。8月15日は、終戦記念日として日本が平和への第一歩を踏み出した日。今回の学校だよりで紹介するポスター作品のタイトルである【**平和のピースはみんなで埋めるもの**】という言葉が表すような、世界平和を宣言した日でもあります。毎年開催される甲子園球場での高校野球大会では、正午に試合を中断してサイレンを鳴らし、黙祷を捧げます。茅ヶ崎市では、平和教育の一環で、「ピーストレイン平和大使派遣事業」として、市内の小中学生からポスター・作文を募集し、選ばれた小中学生を平和大使として、広島の平和式典に参列してもらっています。今年度は、本校の6年生が見事「市長賞」を受賞し、緑が浜小学校の代表として、そして茅ヶ崎市の代表として広島へ平和の輪を広げていく貴重な体験をしに行きます。おめでとうございます！

学校として、とても誇らしいことです。

さて、今回の学校だよりのタイトルですが、6年生の“**平和**”を“**緑**”に置き換え【**緑のピースはみんなで埋めるもの**】としました。一足先に予告させていただきますと、学校だより9月号のタイトルは、各クラスの意見を代表委員会で出合って決める【**運動会スローガン**】です。

ピースに例えていうと、一人ひとりが考えたピースがクラスのものとなり、代表委員会で学校のものとなる。アイデアは絞られていきますが、決してなくなるものではなく、スローガンという大きなピースになるのです。本校の学校教育目標は、「よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子」です。「正しく選ぶ」ことができるようになることが目標です。そのために、よく遊び、じっくり学んでピースを埋めていくのです。正しい行動を選ぶために、これをしたらどうなるか？相手はどう思うか？をよく考えながら、緑が浜小学校みんなでピースを埋めていってほしいと思います。運動会に向けて、大きな目標としていきましょう！！

さて44日間の夏休み、保護者の皆様、授業再開まで子どもたちをご家庭にお返し致します。9月1日、元気に戻ってきてくれることを、心より願っています。